

令和元年度第1回習志野市介護保険運営協議会会議録

1 開催日時 令和元年7月11日（木）午後1時30分～午後3時00分

2 開催場所 習志野市庁舎1階会議室

3 出席者

【会長】習志野市薬剤師会会长 櫛方 紗子

【副会長】習志野市歯科医師会会长 栗原 弘章

【委員】千葉大学講師 飯野 理恵

習志野市医師会 井幡 紀子

習志野市健康づくり推進員 松崎 弘子

習志野健康福祉センター副センター長 石原 徳子

習志野市社会福祉協議会副会长 田所 喜美子

習志野市民生委員児童委員協議会副会长 岡 久郎

習志野市高齢者相談員協議会会长 矢作 郁江

習志野市介護相談員 皆川 良治

習志野市あじさいクラブ連合会会长 越智 桂

特別養護老人ホームマイホーム習志野施設長 桑原 経子

【事務局】健康福祉部 部長 菅原 優

健康福祉部 次長 松岡 秀善

健康福祉政策課 課長 大竹 博和

高齢者支援課 課長 渡辺 雅史

健康福祉部 主幹 中村 晴美

健康福祉部 主幹 鈴木 はるひ

高齢者支援課 係長 岡澤 早苗

高齢者支援課 係長 河西 祐子

高齢者支援課 係長 伊藤 千佳子

高齢者支援課 主事 湯澤 墓

高齢者支援課 主事 関口 知世

高齢者支援課 技師 大矢 奈緒

介護保険課 課長 上原 香

介護保険課 係長 佐藤 哲史

介護保険課 主査 今井 真由美

介護保険課 主任主事 佐々木 雄太

介護保険課 主任主事 本多 あす花

【傍聴者】 2名

4 議題

【報告事項】

- (1) 習志野市光輝く高齢者未来計画2018（高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画）における平成30年度実績評価について
- (2) 高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定に係る実態調査について
- (3) 令和元年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）事業計画及び収支予算について
- (4) 低所得者の保険料軽減強化について
- (5) 地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について
- (6) 居宅介護（介護予防）支援事業者の指定等について

5 会議資料

※別添資料

委員名簿

資料1 習志野市光輝く高齢者未来計画2018（高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画）における平成30年度実績評価について

資料2 高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定に係る実態調査について

資料3 令和元年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）事業計画及び収支予算について

資料4 低所得者の保険料軽減強化について

資料5 地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について

資料6 居宅介護（介護予防）支援事業者の指定等について

6 担当課

健康福祉部 介護保険課

7 議事内容

○開会

(櫛方会長) 令和元年度第1回介護保険運営協議会を開会する。

はじめに、本協議会委員に異動があったので、お知らせする。

習志野健康福祉センターの人事異動に伴い郷右近委員が辞任され、後任として石原徳子委員が新たに委員に決まった。

次に、本多委員、羽生委員について欠席する旨事前に連絡を受けている。

本協議会の会議は、過半数の委員の出席により開催する事ができることになっており、本日は、委員14名中過半数の委員の出席があるので、会議が成立している。併せて傍聴希望者は2名であることをご報告申し上げる。

○健康福祉部 菅原部長挨拶

○議題

(高齢者支援課長 渡辺) 「報告事項（1）習志野市光輝く高齢者未来計画2018（高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画）における平成30年度実績評価について」資料に基づいて説明

(櫛方会長) 何か質問や意見はあるか。

(越智委員) 介護サービス等の提供体制の整備の問題で6月に公募したということだが、いつまでの公募期間で現状の公募者数はあるのか。

(高齢者支援課長 渡辺) 公募の締切りは7月31日で、現在応募者はいない。

(越智委員) 介護認定の適正化の具体的な取組の分析データの正確性の把握はしているのか。

(介護保険課長 上原) 厚生省が全国的な介護認定等の通知を統計したもので、色々な項目があるが、現在習志野市はほぼ全国平均である。たまにずれている項目もあるが、その項目については全国平均にならしている。

(越智委員) 介護相談員の事業所訪問の派遣を拒否されたとあるが、拒否された理由と拒否された今までいいのか。

(介護保険課長 上原) 介護相談員が訪問すると事業所の職員が対応しなくてはいけないのではないかと勘違いされており、特に新しい事業所には声掛けと説明が必要と思われる。

(越智委員) 医療と介護連携の総合相談窓口の設置とあるが、この成果は何かあるのか。

(健康福祉部主幹 中村) この総合相談窓口というのは、市民を対象にしたものではなく介護・医療の専門職の方のもので高齢者相談センターが窓口になっている。相談を受けた内容等は総合相談窓口部会の中で検討をし、ガイドブックを作成して対応している。

(越智委員) 平成29年度に在宅医療・介護連携の啓発を行うためにパンフレットを作成し高齢者に配布したとあるが、受け取った記憶がないのでどのように配布したのか知りたい。また、習志野市の認知症といわれる実人数は把握しているのか。

(健康福祉部主幹 中村) パンフレットは、市内70歳以上の世帯全員に郵送している。平成30年度は医療機関等の窓口に配布して相談時に利用していただいている。市内認知症の実人数は、把握していない。

(越智委員) 習志野市あじさいクラブ連合会でパンフレットを配布してほしい。市民後見人養成講座受講者のうち習志野市成年後見センターへ登録する人の割合が目標100%となっているので受講者は全員ということだと思うが今年度中の数値目標としては何人か。

(健康福祉部主幹 中村) 受講者が登録して活用することを目的としている。現在登録者数は80人を超えたので目標は達成しているが、習志野市成年後見センター内で後見業務を行っていない。携われる支援体制の整備をしていくようとする。

(越智委員) 認知症サポーター養成講座を習志野市は随分前から開いているがオレンジリングを持っている人はどのくらいいるのか。

(健康福祉部主幹 中村) 約10,000人いる。

(越智委員) 意外と少ない。私はリングを3個持っている。全般的に一生懸命努力していることは理解した。是非続けていってほしい。

(櫛方会長) 他に何か質問や意見はあるか。

(井幡委員) 成年後見について、後見につく人の収支報告など色々なことすべてを裁判所に提出をする。司法書士に報酬を払ってお願いしないと出来ないくらい大変なこと。業務についてのバックアップや指導・アドバイスをしてくれる人がいて、ボランティア精神がよほどある人でないと素人では無理なこと。

(越智委員) 現実的に社会福祉協議会が成年後見センターを受け入れられる態勢になっているか。社会福祉協議会もすべて専門職だけが揃っているわけではない。制度だけ作っても色々な連携体制がとれるようにしないといけないと思う。

(健康福祉部主幹 中村) 平成30年度社会福祉協議会に成年後見センターを委託した。現在は普及啓発等を中心に動いている。法人後見についてはこれから働きかけようとしている。

(櫛方会長) 他に何か質問や意見はあるか。

質問・意見なし

(高齢者支援課長 渡辺) 「報告事項（2）高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定に係る実態調査について」資料に基づいて説明

(櫛方会長) 何か質問や意見はあるか。

質問・意見なし

(健康福祉部主幹 中村) 「報告事項（3）令和元年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）事業計画及び収支予算について」資料に基づいて説明

(櫛方会長) 何か質問や意見はあるか。

質問・意見なし

(介護保険課長 上原) 「報告事項（4）低所得者の保険料軽減強化について」資料に基づいて説明

(櫛方会長) 何か質問や意見はあるか。

(越智委員) 第1段階から第3段階までの区分は理解出来たが、具体的に所得がどの位の人が軽減の対象者になるのか。

(介護保険課長 上原) 世帯全員が市町村民税非課税の方が対象になる。

(櫛方会長) 何か質問や意見はあるか。

質問・意見なし

(介護保険課長 上原)「報告事項（5）地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について」資料に基づいて説明

(櫛方会長) 何か質問や意見はあるか。

質問・意見なし

(介護保険課 上原課長)「報告事項（6）居宅介護（介護予防）支援事業者の指定等について」資料に基づいて説明

(櫛方会長) 何か質問や意見はあるか。

(越智委員) 最後に記載されている「介護支援専門員実務資格失効に伴い」とあるが資格失効とはその人の資格がなくなったということか。

(介護保険課長 上原) 介護支援専門員の更新手続きをしなかった為、失効してしまった。

(越智委員) 自動車運転免許証のようなものがあるのか。

1人しか介護支援専門員がいなかつことからこの事業所が1つ廃止になったのか。

(介護保険課長 上原) 免許証のようなものがある。

事業所については、そのとおりである。

(櫛方会長) 何か質問や意見はあるか。

質問・意見なし

8 その他

(介護保険課長 上原) 連絡事項

次回は、令和元年11月7日（木）午後1時30分から午後3時。

場所は、今回と同じ市庁舎1階会議室で開催する予定になっている。詳細については追って文書をお送りする。

(栗原副会長) 皆様、長時間ありがとうございました。

先程質問が集中していた成年後見人について、テレビで取り上げていたことがあった。この制度に関する手続等、収入を得て仕事としてきちんとされている弁護士等の方が多い中、成年後見制度を利用している人は通常の理解が難しくなっている人が対象である。騙したりしないよう人にとして最低のモラルが必要となってくる。現在、市が行っている事業は大丈夫だと思うが、周りに注意の目を向けるようにする。午前中も訪問してきたが、認知が進んでくる人が多いのでそのサポートが必要となる。

9 閉会

(櫛方会長) 長い間お疲れ様でした。

2月頃開催している消費生活展に行ったことはあるか。

そこに司法書士の団体ブースがあり、成年後見人についてのチラシを配ったりして説明をしている。足を運んでみてはどうか。

介護施設等の働き手、人手が少なくなってきた。海外から介護の勉強をするために来て働いている人もいるが、まだまだ人手が足りないと思う。

以上で、令和元年度第1回習志野市介護保険運営協議会を閉会する。